

令和元年度（2019年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和2年（2020年）6月15日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青年センター 函館市千代台町27番5号																																														
設置条例	函館市青年センター条例																																														
指定管理者名	函館市青年サークル協議会グループ	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日までの5年間																																												
指定管理者の 特別な要件		選定 区分	公募 非公募																																												
設置目的	青少年の教養の向上，健康の増進ならびに情操の純化をはかるため																																														
設置年月	昭和44年5月	建設費	92,500千円																																												
構造規模等	鉄筋コンクリート・鉄骨造2階建 1階面積：1,202.67㎡，2階面積：583.53㎡，延床面積：1,786.20㎡ 共用部分：体育館/第1クラブ室/第2クラブ室/会議室/和室/音楽視聴覚室/調理実習室/ /相談室/便所（1，2階）/ロビー（1階）/談話ホール（1，2階） 非共用部分：事務室，管理人室																																														
開館時間	開館時間：午前9時～午後10時																																														
休館日等	休館日：水曜日，年末年始（12/31～1/3）																																														
料金体系	ア 利用料金制 ☐ 有 ☒ 無 イ 基本使用料 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育館</td><td>各2,500円</td><td>(1,750円)</td><td>5,000円 (2,000円)</td></tr> <tr> <td>第1クラブ室</td><td>各700円</td><td>(120円)</td><td>1,000円 (140円)</td></tr> <tr> <td>第2クラブ室</td><td>各400円</td><td>(70円)</td><td>500円 (80円)</td></tr> <tr> <td>会議室</td><td>各800円</td><td>(150円)</td><td>1,300円 (170円)</td></tr> <tr> <td>和室</td><td>各600円</td><td>(110円)</td><td>900円 (120円)</td></tr> <tr> <td>音楽視聴覚室</td><td>各300円</td><td>(60円)</td><td>500円 (60円)</td></tr> <tr> <td>調理実習室</td><td>各1,500円</td><td>(110円)</td><td>2,000円 (120円)</td></tr> </tbody> </table> ※暖房を使用したときは（ ）内の額を加算 備付物件使用料 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>拡声装置</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> <tr> <td>ピアノ</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> </tbody> </table>			区 分	午前	午後	夜間	体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)	第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)	第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)	会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)	和室	各600円	(110円)	900円 (120円)	音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)	調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)	区 分	午前	午後	夜間	拡声装置	各1,000円			ピアノ	各1,000円		
区 分	午前	午後	夜間																																												
体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)																																												
第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)																																												
第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)																																												
会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)																																												
和室	各600円	(110円)	900円 (120円)																																												
音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)																																												
調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)																																												
区 分	午前	午後	夜間																																												
拡声装置	各1,000円																																														
ピアノ	各1,000円																																														

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

(ア) 教養講座の実施に関すること

事業名	内容等
教養講座	17講座（物づくり，健康，教養，料理など）

(イ) 育成・相談事業に関すること

事業名	内容等
青年サポートデスクPlus	ロビーに設置している勉強スペースを活用し，職業・交友・健康・サークル運営等について，先進他都市の各種の青年情報，活動情報などの情報提供を行うなど，青少年向けの相談窓口を開設。
青年ライブラリー	書籍の貸し出し
「ゆうすかわらばん」の発行	広報誌2回発行（春夏号，秋冬号）
活動サークル紹介パンフレットの配布	サークルの紹介とサークル員の募集

(ウ) 余暇活動に必要な施設，設備の提供および指導に関すること

事業名	内容等
七夕イベント（7/7）	七夕の風習であるお菓子配りを行い，近隣住民との交流を図った。
青年センターフェスティバル2019（9/8）	各サークルの日頃の成果発表と相互交流を目的として，ステージ発表やサークル活動展示等を実施した。
はこだてカルチャーナイト2019（9/27）	青年センターフェスティバル2019の写真展を行い，センターを利用しているサークルの活動紹介などのPRを実施した。
青年戦隊クリーンレンジャー（9/29）	地域貢献と団体交流を目的として，ボランティア清掃を行う予定であったが，雨天のため交流会のみ実施した。
第15回地球まつり（10/27）	函館圏で活動している国際交流団体が中心となり，世界の文化とその活動内容を広く市民に周知し，体験してもらうことを目的として実施した。
青年団体交流スポーツ大会（11/10）	アメリカンドッジボールの大会を通して青年サークルの交流を行った。
クリスマスライブ（12/8）	センターを利用しているサークルに発表の場を提供し，活動内容のPRを実施するとともに，松ぼっくりを使ったミニツリー作りも同時開催した。
初笑い！新春落語会（1/13）	函館在住の落語家と講談師を招き，生の話芸に触れる機会を提供した。
スキルアップセミナー できる人の勉強術（3/14）	自分自身のやる気を出す方法と子どもや部下のやる気を出させる方法を心理学の分野から学ぶことを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館のため中止となった。

(エ) 若者の居場所づくりに関すること

①開催状況（勉強スペース応援DAY）

区分	平成30年度	令和元年度 （2019年度）
開催日数	51日	48日
来場者数	585人	746人
平均来場者数	11.5人	15.5人

※勉強スペース応援DAYの特別編として，かき氷やカレーライスを作って配付し，高校生との交流を深めた。

②調査報告

- ・高校生へのヒアリングおよびアンケートを行った。
- ・高校生の大学生受験シーズンに合わせて合格祈願のメッセージを書き込めるように巨大絵馬を設置。
12月15日～2月3日まで設置し、2月4日に奉納した。
- ・モバイルバッテリー貸出（8件）

③その他若者支援

事 業 名	内 容 等
小中学生のためのプログラミング教室	プログラミング上級者の小学生に対し、公立はこだて未来大学の学生が指導を行う。（計4回実施、延べ23名参加。）

イ 利用の許可および制限に関すること

ウ 維持管理に関すること

- ・特別清掃（随時）
- ・自動扉保守点検（年3回）
- ・消防用設備保守点検（年2回）
- ・防火対象物定期点検（年1回） ※防火優良認定更新
- ・ピアノ点検（年1回）
- ・修繕等（随時）
- ・ガス暖房機の運転業務（随時）
- ・ウォータークーラー点検（月1回） ※浄水器設置のため平成30年12月より実施せず
- ・ストーブ分解清掃（2年毎） ※平成30年度実施済み

エ その他教育委員会が定める業務

(2)委託業務（使用料の収納に関すること）

※4(4)参照

(3)自主事業

- ・コピーサービス
- ・ラミネートサービス
- ・音響機材貸出
- ・プロジェクター貸出
- ・広告収入

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・センター長がふるる函館の地域利用者懇談会に参加（4月）
- ・箱館五稜郭祭のお弁当配布，休憩場所としてロビー，トイレを開放（5月）
- ・赤い羽根共同募金ご当地キャラクターピンバッチ設置（6月）
- ・市立函館高校「柳屋祭」のためトイレ開放（7月）
- ・はこだて祭りネット大門祭に机と焼き台を貸出（7月）
- ・函館港まつり「ワッショイはこだて」トイレ開放（8月）
- ・社会福祉協議会センターまつりのためテーブル，パーテーションの貸出（8月）
- ・はこだて国際科学祭スタッフ交流会ロビーにて開催（8月）
- ・YOSAKOI南北北海道大会のためのテント，テーブル，イスの貸出（8月）
- ・自立支援センター茜より就労支援1名受け入れ（9月～週1回）
- ・未来大祭（未来大学）用に机，イスの貸出（10月）
- ・YOSAKOIソーラン道南大会写真展の会場としてロビーを提供（10月）
- ・青年団体の舞台公演のため照明機材の貸出（11月）
- ・はこだて若者サポートステーション 職業講話セミナーにてセンター長が講師を務める（1月）
- ・青年団体公演チケット取扱い（2月）

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・意見箱12件，窓口対応・報告書・その他10件の意見あり
- ・利用者しんぼく会の実施（R1.6.24）参加団体数16団体35名

4 施設の利用状況

(1) 令和元年度（2019年度）の月別利用者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
主催事業	277	298	350	377	321	1,210	757	381	463	375	295	0	5,104
優先利用	1,422	1,251	1,167	880	869	929	1,260	1,344	1,139	1,010	955	105	12,331
一般利用	3,321	3,483	3,912	3,753	4,979	3,450	3,437	3,801	3,417	3,239	3,331	677	40,800
合計	5,020	5,032	5,429	5,010	6,169	5,589	5,454	5,526	5,019	4,624	4,581	782	58,235

※ 優先利用は青年団体の貸館利用，一般利用は一般団体の貸館利用

(2) 令和元年度（2019年度）施設別稼働率

(単位：％)

区分	体育館	第1ｸﾗﾌﾞ 室	第2ｸﾗﾌﾞ 室	会議室	和室	音楽視聴覚室	調理実習室
稼働率	78.5	81.6	60.2	73.5	40.0	77.4	26.9

(3) 令和元年度（2019年度）備付物件使用件数

拡声装置	ピアノ
20	156

(4) 年度別利用者数

→ 前 期 指 定 期 間 ←		(単位：人)			
区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
主催事業	4,730	5,134	4,645	5,389	5,104
優先利用	13,357	15,115	12,815	12,766	12,331
一般利用	43,786	49,551	46,435	42,594	40,800
合計	61,873	69,800	63,895	60,749	58,235
使用料収入	3,387,730	3,207,050	2,948,730	2,779,450	2,317,780

※前期指定期間：函館市青年サークル協議会（現指定管理者）

5 指定管理者の収支状況

→ 前期指定期間 ←		(単位：円)			
区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収 入	委託料	39,693,600	41,775,381	41,775,381	42,162,190
	講座収入	1,868,890	1,774,500	1,974,780	1,730,220
	イベント等開催事業収入	68,240	47,300	60,000	59,700
	自主事業収入	480,446	163,619	118,597	74,991
	預金利息	108	96	91	90
	その他	610,350	800	0	0
	前年度繰越金	1,849,005	0	1,335,945	19,826
	計	44,570,639	43,761,696	45,264,794	44,047,017
支 出	人件費	20,265,448	21,702,030	22,707,999	23,121,985
	燃料費	1,826,267	2,136,606	2,275,021	2,017,764
	水道光熱費	2,643,851	2,055,425	1,937,951	1,940,988
	清掃	3,679,917	4,298,316	4,298,312	4,338,111
	委託料	1,470,765	1,574,453	1,601,188	1,707,417
	消耗品費	509,299	999,904	1,211,595	1,014,921
	印刷製本費	48,290	25,920	40,468	10,969
	修繕費	5,842,034	1,134,606	2,826,305	1,472,009
	保険料	0	8,020	13,420	13,050
	備品購入費	950,939	1,671,154	1,967,971	1,464,897
	通信運搬費	227,528	252,047	263,965	264,092
	手数料	40,490	133,855	148,390	46,172
	使用料及び賃借料	486,393	402,186	411,132	419,738
	事業費	1,690,889	2,061,936	2,503,098	2,256,783
	その他諸経費	1,728,094	2,685,095	1,668,605	1,771,075
	消費税	3,160,435	1,284,198	1,369,548	2,163,729
	計	44,570,639	42,425,751	45,244,968	44,023,700
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		523	608	642	684

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実施調査の実施 有

各種報告書の提出

- ・管理業務月次報告書
- ・管理業務四半期収支報告書
- ・事業報告書（管理業務、収支）

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	市内施設にて配布している施設案内リーフレットおよび青年センターの登録団体を紹介する「活動サークル紹介」のデザインを一新し、施設利用者数の向上や登録団体の新規メンバー募集に努めた。 教養講座については、利用率の低い調理実習室を有効利用するため、昨年度に引き続き料理系講座を新規展開している。また、人気のある講座については年度途中で実施回数を増やし、一人でも多くの受講希望者を受け入れられるように努めた。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月に臨時休館の期間があったことを除けば、2月までの貸室稼働率・利用者数ともに昨年度より高水準で推移していた。また、団体登録数も現在の指定管理期間中では最多を記録した。新規利用者の開拓のため施設案内リーフレットのリニューアルをしたことや、演劇団体の活動が活発であったことが要因として考えられる。 教養講座については、昨年度と同様に調理実習室の利用を増やすべく料理関連の講座を実施し、一定の受講者を獲得できている。今後は新規の方にも広く受講してもらえるよう工夫に努める。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	従業員に対しては、採用後即戦力になる人材を育てるべく、アルバイト業務内容をすべてリスト化し理解度を可視化するとともに、業務タイムテーブル・半人前マニュアルを用いることで、業務の早期習得に努めている。また、専門家を招いて日常業務に直結するような内容の研修も実施した。 利用者に対しては、ご意見箱や利用者しんぼく会を通してニーズ収集を図り、そのうち体育館カーテン劣化に関する声にこたえるため、遮光カーテンを設置した。 地域との関わりでは、北海道教育大学函館校の授業の一環で、七夕まつりや青年センターフェスティバルなどに参加してもらい、学生が地域で活躍できるよう努めている。	福祉活動の一環として、令和元年9月から12月まで、自立支援センター茜の就労支援プログラムから1名の受け入れを行った。このプログラムからは実際に就労へつなげた実績があるため、今後も前向きに取り組んでいきたい。 また、はこだて若者サポートステーションからアルバイトスタッフを1名雇い入れるなど、若者の就労支援も積極的に行っている。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	—	特になし

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	協定書を遵守し、事業計画書または仕様書の水準どおりに行われていた。特に、本館屋根の排水口清掃や、体育館の一部の窓枠コーキングを実施し、雨漏り防止に努めている。また、勉強スペース応援DAYの来場者数が昨年度より増加しており、来場者が多い場合は空き教室を勉強スペースとして開放するなど、若者の居場所づくりに柔軟に対応している。	新型コロナウイルス感染症対策として3月に臨時休館したものの、例年課題とされていた和室および調理実習室の稼働率が昨年度より上昇した。特に調理実習室については、平成29年度から新規料理系講座の開設や実施回数の増加により稼働率向上を図っており、それが講座の参加者数増加にもつながるなど、相乗効果が生じている。今後も引き続き、さらなる各室稼働率の向上に努めていただきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	新規アルバイトの業務習得度を可視化するため、いつ・誰が指導したか、理解度は十分か等を確認するチェック表を新たに導入し、採用後即戦力となる人材を育てるための取り組みを実施している。また、函館市内の各種イベントへの協力を実施しているほか、北海道教育大学函館校のプロジェクト学習の一環で、学生に施設のイベント体験をしてもらう等、地域貢献活動に積極的に取り組んでいる。	利用者からの要望・苦情等については、例年声が寄せられる虫への対応のほか、体育館利用者から度々要望のあったカーテンの交換を実施した。また、利用者への情報発信に関しては、新型コロナウイルス感染症関連の臨時休館や開館のお知らせ等について、ホームページを通して迅速に周知している。今後においても、利用者サービスの継続に努めていただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況はともに、概ね適正である。	今後においても、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。